

金武町議会報



きんこく

第**137**号

発行：平成26年6月6日

均 霈



○懐かしい風景シリーズ

屋嘉収容所跡地に建てられたレストセンター

主な内容

- 一般質問 2～9P
安富信武 / 吉野 潤 / 仲間昌信 / 外間慎仁
大城一之 / 嘉数義光 / 仲間政治 / 崎浜秀幸
平成25年金武町子ども議会 9P
平成26年第1回定例会・傍聴案内 10～12P

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp>

平成26年第1回 定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



安富信武 議員

當山記念館の存続

運営の方向性は示されたか

町長

教育委員会と

協議する

安富議員 當山記念館の保

存をしつつ、有効な活用が今後重要な事と思えます。教育委員会との調整の中で、どのような運営をなしていくのか方向性は示されたか。(雄飛の森の景観・樹木の育成・守り育て整備を強化)

當山記念館への予算措置)

儀武剛町長 當山記念館の

運営の方向性については、今後、教育委員会が町内史跡等の調査を実施するとの報告があり、その調査結果を踏まえ、雄飛の森の景観や予算措置とあわせて教育委員会と協議する。

安富議員 町の文化財指定

の手續きは、早急に進められるべきと考えるが。

比嘉貴一教育長 教育委員



當山記念館

会としては、これまでダム建設やギンバル訓練場の跡地利用の開発などがあり、喫緊の課題として主に埋蔵文化財に関する業務を先行した経緯がある。今後は、

文化財に関する業務を先行した経緯がある。今後は、文化財に限らず、當山記念館

におこし等を含めて積極的に取り組んでいきたい。

安富議員 県の文化財指定の可能性について伺う。

安富祖勸社会教育課長 町の指定に向けた調査を執行し、それを踏まえ、県と指定についての可能性を

考えていかなければならない。

選挙運動費用収支報告書の未提出問題

改善策は

立候補者説明会で提出義務等を書面で説明し、報告書の内容についてもチェックを強化する

委員長

安富議員 2月27日・28日

の一連の新聞・テレビ・ラジオの報道は真実か。この状況をどう思うか。

宜野座敏男選挙管理委員会委員長 新聞に掲載されている内容について、期限内に提出していない事は、事実です。

今回の件については、公職選挙法に基づき適切な処理をすべきと考えている。

安富議員 未提出者が多数いる。原因をあげて説明を求めらる。

選挙管理委員会委員長 収支報告書の提出については、公職選挙法に基づき、立候補者説明会の際に説明しており、未提出の原因については、当事者の判断によるものと考えている。

安富議員 それぞれ過去の未提出回数を示してください。

上原浩総務課長 収支報告書の保存期間が3年間であり、過去の提出状況については確認できていない。

安富議員 公職選挙法第24条5の2の規則違反と思われる事実が散見される。この法律は、当然適用されると思うが、当局の見解を求めらる。

総務課長 町の選挙管理委員会としては、当選や登録の管理、立候補者説明会であり、罰則については、警察や裁判所に委ねるものと考えてる。

安富議員 町民及び県民は、金武町議会及び同選挙管理委員会に対し、大変失望している。改善策を示してください。

選挙管理委員会委員長 収支報告書の未提出に対する改善策につきましては、立候補者説明会で提出義務や期限、及び罰則などを書面で説明していきたいと考えている。また、提出された報告書の内容についても、選挙管理委員会でチェック体制を強化する。



吉野 潤 議員

當山記念館の存続に伴う庁舎増築と行政サービスの関わり

窓口業務の統一化は

町長 当初計画を見直し、窓口業務の集約を図る

吉野議員 行政サービスに伴う役場庁舎増築において、当初の予定では當山記念館の入口部分をモニユメントとして残し、残りの部分を取り壊し、庁舎の増築を行うということでしたが、その後の存続を求める数多くの署名活動や教育委員会の答申もあり、町長は當山記念館を存続させるとい旨を発表している。それに伴い、当初の計画どおりの現

在分散している窓口業務の役場内における統一化はできるのか伺う。

儀武剛町長

当初、當山紀

念館と雄飛荘を解体する庁舎増築を計画していたが、當山記念館の取り扱いに関する

ことについて教育委員会との協議や、當山記念館

を存続させる会から5000名余の署名の提出を受け、

慎重に検討した結果、2月

26日に當山記念館の存続を決定した。當山記念館の存

続により、庁舎増築の面積が縮小となるため、当初計

画どおりの執務室の配置ができなくなるが、当初計画

を見直し、窓口業務の集約を図り、住民サービスの利

便性向上に努める。

吉野議員

当初、この當山

記念館を取り壊すいきさつは、分散した窓口業務を庁

舎内に一本化させるとい目的で計画が行われたと思

うが。

上原浩総務課長

當山紀

念館の存続により若干面積は減ったが、会議室・執務室

等を縮小し、住民サービス

の低下がないように、今後設計し、庁舎増築をしてい

きたい。

学校教育における食育

食に関する教育は

教育長

毎年度、教育計画において食に関する全体指導計画を立て、指導している

吉野議員 学校において、食に関する教育はどのよう

になされているか。

比嘉貴一教育長

食育につ

いては、毎年度、各幼稚園、小学校、中学校の教育計画

において食に関する全体指導計画を立て、食事の重要

性、望ましい栄養や食事の取り方、生産等に関わる人々

への感謝する心等を指導している。また、毎年1月に

は、各小学校において給食

センター栄養士による食べ物の働きについての授業を

行っている。

吉野議員

各学校において、

稲刈りや田植えというのは行われているか。

仲間光明学校教育課長

町内児童を対象に、親子田芋掘りをし、親子で加工す

るまでの体験学習をし、嘉芸小学校においては、5年

生で稲の植え付けから稲刈り、採れたお米を食すとい

う体験学習をしている。

吉野議員 学校教育課のかわり、学校との連携は、

どのような体系で行っているか。

教育長

学校で幼稚園、小

学校、中学校、年間の教育計画をつくり、その中に食

に関する全体指導計画というのが作成される。その際

に、教育委員会はかわり、全体の調整をする。その後、実際に行うときに必要があ

れば、教育委員会で手伝いをする。

吉野議員

地産地消を推進

している中、地元の食材を給食などに取り入れている

と思うが、年間を通して全食材の何割程度取り入れら

れているか伺う。

教育長

給食に取り入れら

れている地元の食材は、田芋、モズク、卵、豆腐、野

菜等があり、年間の割合は、材料費にして平成24年度6・

5%となっている。

吉野議員

全体の食材費の

6・5%ということだが、多いか、少ないか。

学校教育課長

まだ少ない。

吉野議員

増やす考えはあるか。

学校教育課長

食材につい

ての年間消費量というのは、毎年集計されており、その

情報を農家のほうに伝えていきたいと考えている。



仲間昌信 議員

ふるさとづくり整備事業
「診療施設」

町民の採用は

町民の採用は

現在10人

町長 施設の名称は決まったのか。

儀武剛町長 地域医療施設の名称は、北部メディカルクリニック。

仲間議員 町民への診察は、いつ開始されるか。

町長 4月の開業を予定している。

仲間議員 経営主体となるほくと会の定款の届け、病床の変更届けはされたか。

町長 ほくと会に確認したところ、定款の届けはさ

れており、病床の変更届けは今後提出する予定とのこと。

仲間議員 北部医療圏域、中部医療圏域のがん治療の人数は。

町長 沖縄県がん登録事業報告によると、がん患者数は北部医療圏が519人、中部医療圏が2407人となっている。

仲間議員 職員の採用はどうか。

町長 北部メディカルクリニックでの採用状況は、医師3人、放射線技師2人、看護師6人、事務員7人、看護助手2人、栄養士1人、その他4人で、現在26人が採用されている。

仲間議員 金武町民は何人の採用が予定されているか。

町長 町民の採用人数は、現在10人とのことです。

仲間議員 医療機器の買い替えはほくと会が負担するのか。



北部メディカルクリニック

町長 医療機器の更新については、運営者のほくと会が行う。

仲間議員 賃貸料は開業から5年間は無料としているが、その後はどのようなのか。

町長 施設の使用開始5年間は無料とし、その後の賃貸料については、事業報告および事業計画を鑑み、双方で協議する。

仲間議員 診療所の収支計画はどうなっているか。

町長 ほくと会の収支計画は、3年目以降は黒字経営となっている。

仲間議員 北部病院と新しい診療所との関係は。

町長 同一の医療法人が経営する医療機関となっている。

仲間議員 院長はどうなっているか。

町長は、当医療機関で勤務する医師が就任する予定です。

ギンバル跡地開発での町民への経済効果

商工業への影響は

町長 消耗品、弁当、燃料等は地元で購入されている

仲間議員 ギンバル跡地開発に投入された総額はいくらか。人員は。

町長 ギンバル訓練場跡地利用計画で実施した工事の事業費は、約36億4331万円。人員は、全体で延べ6万2870人。

仲間議員 土地購入面積はいくらか。総額いくらか。補助金はいくらか。一般財源はいくらか。

町長 ふるさとづくり整備事業で購入した土地の面積は、36万581㎡。総額は27億5923万986円。その内訳として、補助額14億7611万円、一般財源12億8312万986円。

町長 地元業者への発注件数と、その総額は。

町長 工事の発注件数は39件で、その全てを地元業者が請け負っており、総額約36億4331万円です。

仲間議員 下請けの町内業者、町外業者は何社か。総額は。

町長 町内が40件、町外が120件であり、契約額は町へ報告されていない。

仲間議員 商工業者へ与えた影響は。

町長 ふるさとづくり整備事業に関する工事では、多くの人員が導入され、資材や消耗品、弁当、燃料等は地元で購入されている。



外間 慎仁 議員

防災対策

防災対策は

町長 金武町地域防災計画を見直し、現在、防災情報システム・避難経路標識を整備している

外間議員 2011年3月11日に東日本大震災がおきて3年が過ぎ、今もって復旧作業が行われている状況の中、沖縄県においての自主防災組織率は2012年4月の時点で10・5%と全国最下位、全国平均は77・4%となっている。本町の自主防災組織率と防災対策について伺う。

儀武剛町長 これまで各区に対して班単位で自主防

災組織が結成できるよう協力を呼びかけ、避難経路および避難場所について各班にて確認、検討していただいた。「自分の身は自分で守る。地域のことは地域で守る」という意識付けにより、屋嘉区、伊芸区、渡慶

頭原地域においては、自主防災組織に対する関心が高まり、結成に向けた準備をそれぞれ進めている。今年度において金武町地域防災計画を見直し、津波を想定した避難訓練の実施、非常食の備蓄を行い、現在、防災情報システム、避難経路標識を整備しているところです。今後も、各区・各班との連携のもと防災対策に努める。

外間議員 今、渡慶頭原地域において防災組織が準備中だが、役場のバックアップを含めた指導を行っているのか伺う。

上原浩総務課長 「自分の

身は自分で守る」という意識が、金武町において低地と言われる屋嘉区・伊芸区・渡慶頭原地域において関心が高く「自主防災組織をつくりたいけどどうしたらいいのかわからない」ということがある。役場に来たり、町のほうから各区等へ出向き定款

の作り方や役員体制といったことを指導し、それが提出されたら町として積極的に支援していきたい。

外間議員 避難経路の話があったが、渡慶頭原地域において、後ろがキャンプ・ハンセンになっている。その辺どう考えているか。

総務課長 災害時におけるキャンプ・ハンセン等の出入りですが、これまでキャンプ・ハンセンと防衛局と何度か調整している。渡慶頭原については、調整中であるが、鍵は誰が保管するのかということがある。災害時は、壊してでも中に入っ

ていただくというような調整をしている。

外間議員 渡慶頭原に、一時避難場所がない状況だが、総務課長 渡慶頭原については、キャンプ・ハンセンのゲート近くに広場があり、現在、そこを避難場所としている。

外間議員 備蓄倉庫が伊芸区・屋嘉区、今ある公園に對しても必要と思うが。

総務課長 備蓄食料等について、現在役場の3階倉庫に保管している。実際に災害がおこった場合、避難場所にあったほうがいいというところがあり、各公民館に置く所を確保してもらっている。渡慶頭原については、自主防災組織を結成し役場に提出すれば、自主防災組織としての補助金があり、それを活用しプレハブを建てていこうと検討しているところだ。

ふるさとづくり整備事業完成に伴う雇用効果

町内在住者の優先雇用は

町長 町と運営者で締結した協定書に盛り込んでいる

外間議員 平成26年2月28日、ふるさとづくり整備事業の完成にともない落成式が行われたが、4月よりオープンとなっている各施設の雇用予定人数と町内在住者の優先雇用について伺う。

町長 ふるさとづくり整備事業における各施設での雇用人数は、地域医療施設で43人、ヘルスケアセンターで15人、フィッティングセンターで18人、海洋療法児童リハビリセンターで9人を予定している。町民の優先雇用については、町と運営者で締結した協定書に盛り込んでいる。



大城一之 議員

中川小学校に関する課題

複式学級対策は

教育長
学校や地域と連携し、
中川小学校のよさを
説明している

大城議員 中川小学校につ

いて、体育館改築にとまな
う関係者との話し合いは。

比嘉貴一教育長 関係者と

の話し合いについては、学
校長、教頭、幼稚園教諭、

P T A会長、P T A副会長

2人、中川区長、学校教育

課職員、設計委託業者で平

成24年5月から平成26年1

月まで計7回の会議を開催

し、施設規模、配置計画等
について話し合いをもった

ほか、新設校の視察をおこ
なっている。予算について
は、財源保留となっており、
今後、補助先との調整がで
き次第、補正予算を計上す
る。

大城議員 特別教室改築の
計画は。

教育長 特別教室について

は、耐用年数、耐震性とも
に十分であり、改築する計
画はない。

大城議員 グラウンド整備
計画は。

教育長 中川小学校のグラ

ウンド整備については、硬
化したグラウンド表面を改
修し、水はけを改善するた

め平成26年度において雑草

の除去、表土のいれかえ、
勾配修正等を実施する。

大城議員 複式学級対策は。

教育委員会においては、他

市町村から児童のある世帯
が転入するという情報があ

る場合、学校や地域と連携

し、小規模校である中川小

学校のよさや特徴を説明し
て中川小学校への転校を促
している。



中川小学校

金武中学校に設置された
ゴルフ練習場

現状は

教育長
ゴルフ練習場として
使用されていない

大城議員 ゴルフ練習場の

現状は。

教育長 金武中学校のゴル

フ練習場は、学校内で練習
ができるよう町が整備した

が、生徒たちは民間の施設

で練習するようになり、現
在はゴルフ練習場として使

用されていない。

大城議員 金武中学校生徒
のゴルフ部について伺う。

教育長 現在、金武中学校

にゴルフ部はないが、民間
の練習場に通っている3人

の生徒が、平成25年度に行
われた国頭地区中学校体育

連盟主催の中学校ゴルフ大

会に出場し、団体2位の成
績をおさめている。

大城議員 今後の練習場の
整備と活用計画は。

教育長 今後、生徒の関心

が高まり一定の生徒数に達
し次第、ゴルフ部を設置し、

必要に応じてゴルフ練習場

の活用計画を立てます。

T A T T O O事業所

未成年者の立ち入りは

町長
未成年者の立ち入り
はないとの報告

大城議員 金武町内の事業

所の現状について伺う。

儀武剛町長 町内にT A T

T O Oの事業所は6ヵ所あ
る。

大城議員 未成年者の立ち
入りについては。

町長 石川警察署に確認

したところ、これまで未成
年者の立ち入りはないとの

報告をうけている。

大城議員 パトロール等を
町内でやっているが、状況

は。

安富祖勤社会教育課長

金武町青少年健全育成連絡
協議会のほうで、毎月第3

金曜日に夜間パトロールを
行っている。

大城議員 事業所に対し、

条例を遵守のうえしっかり
やるよう呼びかけることは、
町でできないか。

上原浩総務課長 沖縄県青

少年保護育成条例に入れ墨
を施す行為の禁止があり、

石川署と連携し、パトロー

ルの強化、指導等をお願い
していきたい。



嘉数義光 議員

バリアフリー化

町の考え方は

町長 ユニバーサルデザインを取り入れた施設整備を推進している

嘉数議員 冬季オリンピックピク・ソチ大会は、明日からパラリンピック開会式が行われる。また、2016年、ブラジル・リオデジャネイロで開催されるパラリンピックに向けてトレーニングを積んでいる町民がいる。障がい者に注目が注がれているこの時期に障がい者が安心して生きていける町になっているのか検証したい。町内の施設状況を伺う。

儀武剛町長

施設状況につ

いては、これまでスロープや障がい者用トイレの整備などにより、バリアフリー化に努めており、今後も改修の必要性のある施設について積極的に取り組む。

嘉数議員 町のユニバーサルデザインへの考え方を伺う。

町長 ユニバーサルデザインについては、金武町地域保健福祉計画に定められており、高齢者や障がい者のためだけでなく、妊婦や小さな子供連れの親子、傷病者、体調不良者など、多くの人が快適に暮らすために必要であり、公共施設には誰もが快適、気軽に利用できるよう、段差の解消やスロープの設置、障がい者用トイレなどのユニバーサルデザインを取り入れた施設整備を推進している。

ユニバーサルデザイン

老若男女、障がいのある無を問わず利用しやすいデザイン。

子ども・子育て支援新制度に向けての対応

町の対策は

町長 平成27年度事業に反映できるように取り組む

嘉数議員 内閣は新制度に消費税をあてていく考えのようだが、町の平成27年度に向けての対策を聞かせてください。子ども・子育て関連3法について。

国において、平成18年に幼稚園および保育所における小学校就学前の子どもに対する子育て支援を提供するため、認定こども園法が制定されました。その後平成22年に、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するため、認定こども園法の一

町長 部改正、子ども・

子育て支援法の制定、関係法律に関する法律が整備され、平成27年の実施に向け

取り組んでいます。町としては、この子ども・子育て3法にもとづき、公立保育所の一部民営化、認可外保育施設の認可化に向けて進めており、平成27年度事業に反映できるように取り組む。

嘉数議員 学校教育法体系、児童福祉法体系が内閣府に集められ、一つの府で子ども・子育て新システムをスタートする。以前のように法律の壁ということは、これから言えないと思うが、意見を聞きたい。

仲田博保健福祉課長

子ども・子育て支援法が新たに制定され、質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供、保育の量的拡大など認定こども園の新たな制度ができ、町としてはいろいろ関係課で議論しながら話し合ってきた。今回の移行については、公立保育所の一部民営化などが必要と

考えている。その中で、教

育委員会とも今後、連携をはかり取り組むような方向で審議していきたい。

仲間光明学校教育課長

学校教育課としても、保健福祉課と協議し、子ども・子育て新システムに向けて協力しながら取り組みたい。

嘉数議員 2年ほど前に、

(仮称)子ども支援課を創設してはどうかと話したが、その進捗状況は。まだ検討している段階なのか。

伊芸達博副町長

議論は尽くされ、素案的にはできているが、(仮称)子ども支援課をつくった場合、執務室が教育委員会か町長部局かということがネックになっている。執務室の確保と増築の計画がリンクしないと動きが取れないということがあるが、平成27年の子育て関連3法に向けた取り組みは、しっかりとやっていきたい。



仲間政治 議員

消費税改定の影響

公共料金等が変わるか

町長 増税にともなう公共料金、使用料等の改定は行っていない

仲間議員 平成26年度からの消費税改定にともなう支出増があると思うが、公共料金、町が提供する財やサービスがどのように変わるか

儀武剛町長 本町においては、今回の増税にともなう公共料金、使用料等の改定は行っていない。

仲間議員 町役場が消費する財について、どういう影響があるか。

町長 本町で支出される

経費については、平成26年度予算編成方針において、消費税8%を考慮した予算計上としている。

仲間議員 水道料金は。

金城栄水道課長 水道料金

について、県から購入する水量があり、これまで102円で購入していたものが110円に変わり、町が支払う金額は増える。町民には、これまでどおりの水道料金を供給していく。

仲間議員 町営住宅、その他手数料について伺う。

宝正徳建設課長 住宅の貸し付けには消費税を課さない

ので、家賃に影響はない。工事関係には影響がある。

宮里安秀企画課長 各施設の使用料、役場が発行する

印鑑証明書等の手数料といったものに対しては、消費税は含まれていないので、そこに対して改定はしない。

仲間光明学校教育課長

学校給食について、材料代

についてはかかるが、給食費に関して増額していないので影響はない。

農業集落排水

事業の加入率

加入率により料金に

影響があるか

町長 加入率による影響が生じないよう、町が負担している

仲間議員 加入率の高低差によって下水道料金に影響

を与えるのか。また、算定は通常いかなる方法によるか。

町長 農業集落排水処理施設の管理については、現在、区が委託管理している

が、加入率の高低によって影響が生じないよう、加入率を勘案し、使用料の不足分については町が負担しているところ。下水道料金算定方法については、処理施設、中継ポンプ施設等に

係る年間維持管理費をも

とに水道使用量1mあたりの単価を設定し、水道使用量に応じて月額使用料金を定めている。

仲間議員 宅内配管工事費用は原則、個人持ちである

が、配管・掘削の平均単価はいくらか伺う。

町長 宅内配管工事費用

については、配管の距離や地盤面の状況によって異なるが、施工箇所が土の場合1mあたり1万円。土間コンクリートの場合は1mあたり1万2000円。

非正規職員の確保

職員は確保されているか

町長 一部たりない状況

仲間議員 平成26年度業務

執行にあたり、職員は確保されているか。

町長 非正規職員はほぼ確保されているが、一部嘱

託員については、若干足りない状況ですので、引き続き募集を継続する。

仲間議員 保育士について

は先の議会において改善を見たが、その他の非正規職員についてその後、どのように検討されたか伺う。

町長 これまで嘱託保育士の月額への変更や、全嘱託員への病気休暇を付与してきた。今回、新たにその

他非正規職員についても、月額から月額へ変更し、年間を通じて安定的な支給をはかっていく。

その他の質問

・町議会議員選挙の収支報告について

12年間をどう評価するか
 町長の皆様が評価するものと考える

儀武町議員 儀武町制の実績について、12年間の行政運営をどう自己評価するか。

儀武町町長 私は、町長に就任して以来「公正・公平で民主的な町政」「清潔・切実な町政」「世代を超え、町民の知恵と経験を生かした希望の持てる町政」の3つの政治姿勢を基本に、本町が抱える諸問題の解決に正面から立ち向かい、全力で取り組んできた。在任中



崎 浜 秀 幸 議員

儀武町制の実績

12年間をどう評価するか

町長
 町民の皆様が評価するものと考える

の12年間ですさまざまな分野において施策や事業を展開したが、行政運営の評価については、町民の皆様が評価するものと考えている。

平成25年 金武町子ども議会

平成25年金武町子ども議会が、11月12日にリハーサル、11月19日に会議が開かれた。子ども議会リハーサルにおいて、正副議長選挙が行われ、議長にパーヴェス・オーソン（金武中学校）、副議長に上間月乃（嘉芸小学校）が当選した。

子ども議会では、各学校から選ばれた16人の子ども議会議員が一般質問を行った。

質問者	質問事項
山城 尚	中川小学校の運動場について
兼次 愛斗	金武町に観光客を呼ぶ施設や沖縄の人気スポットとなる施設の建設について
醍醐 愛姫	金武町の公園の落書きについて
新里 慶哉	金武町内の外灯について
	町道や国道の環境整備について 金武小学校のトイレ整備について
瑞慶山まなか	深夜徘徊について
宇江城 敬大	金武町のスポーツ施設設置について
	町内の不審者対応について
伊波 寧々花	金武町の待機児童の問題について
松本 さき	屋嘉ビーチの利用活用の工夫について
	災害時の避難経路について質問・提案
上間 月乃	金武町の公民館のあき部屋を利用した文具店の設置について
安富 祖好真智	公園の草の管理について、公園をもっと楽しめる工夫、みんなが健康であること
奥間 太一	クーラーの買い換え等について
	金武町スタジアムについて 「深夜はいかい防止町民大会」について
パーヴェス・オーソン	金武中学校の体育館について
上原 慎太郎	バスの定期券について
	陸上競技場の利用について
新里 優仁	検定試験の補助とカポレイの派遣について
宜野座 咲夢	金武町の情報化について
	新開地の空き店舗への誘致について
宜野座 緋萌華	並里区の街灯設置について
	パトロールについて

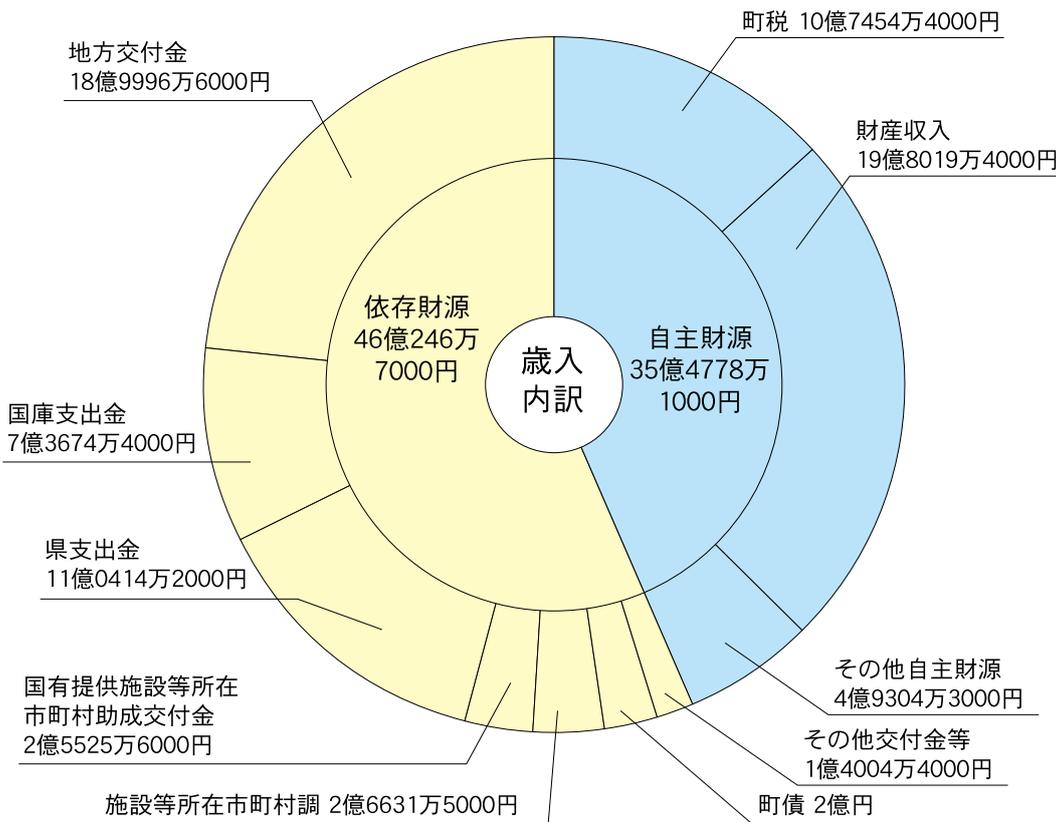


平成25年金武町子ども議会

平成26年度 一般会計予算

81億5024万8000円

歳入
81億5024万8000円



平成26年第1回定例会が、3月4日から3月20日までの日程で開催された。今定例会は、平成26年度の各会計予算や平成25年度一般会計補正予算・条例の改正・町道認定などを審議し、一般質問に8人の議員が登壇した。

平成26年度の各会計予算は、議長を除く全議員による予算審査特別委員会にて、各議案に対し議論を交わし、本会議において全会一致で可決された。

(議決結果は12ページに掲載)

歳入予算増減の主なもの

増加 (対前年度)

○ 県支出金

(2億6852万4000円) 増

※ 沖繩振興特別推進交付金の普通枠分

を当初予算で計上のため増額

○ 町税

(3408万8000円) 増

減少 (対前年度)

○ 国庫支出金

(21億6649万7000円) 減

○ 繰入金

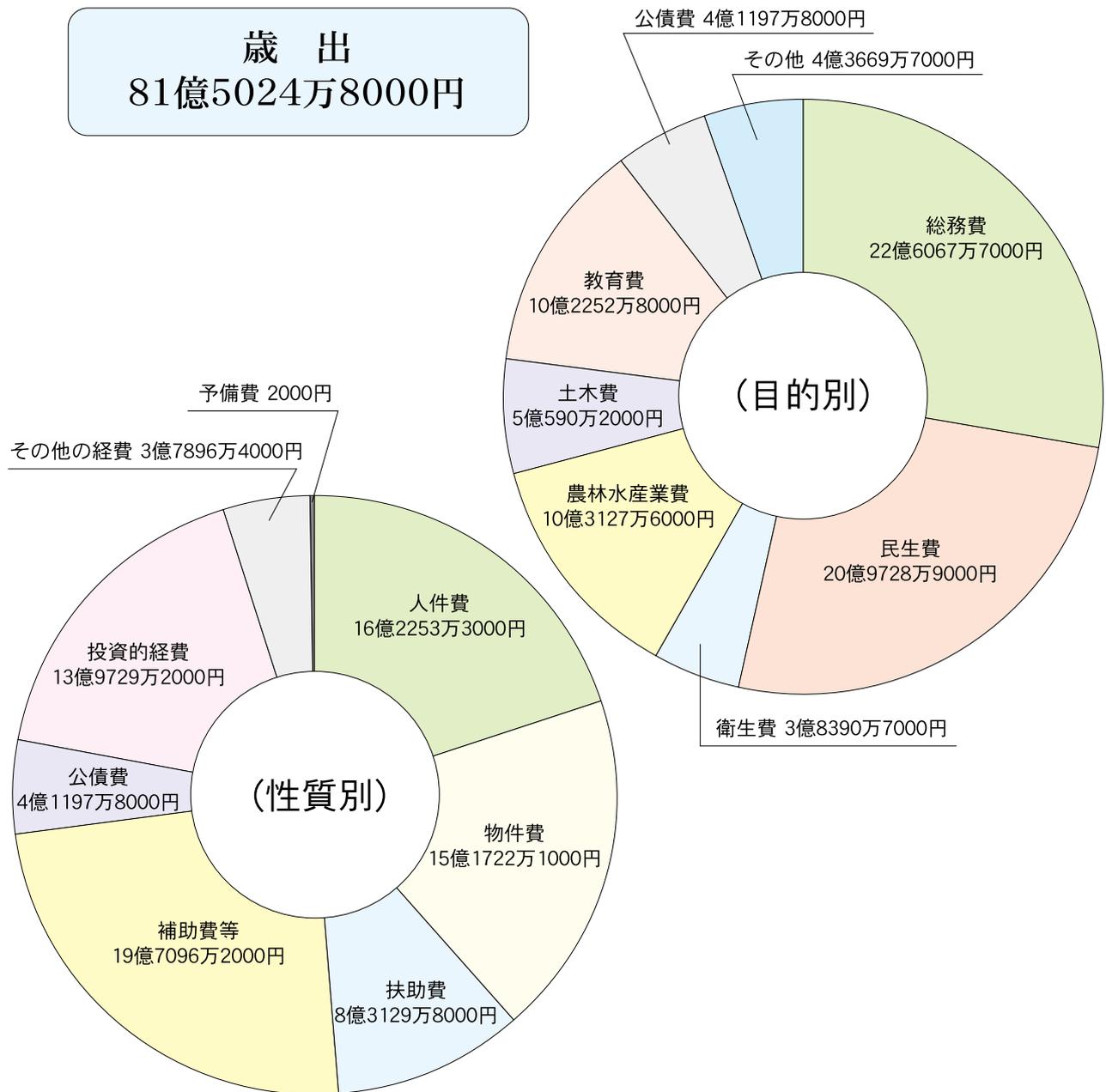
(1億2201万8000円) 減

※ 国庫支出金・繰入金ともにもふるさと整備事業の事業完了にともなう減額

用語解説

- ◆ 自主財源
町税・財産収入など、町が自主的に収納できる財源。
- ◆ 依存財源
補助金や交付金など、国や県から割りあてられる財源。
- ◆ 扶助費
児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などに対し、国や地方公共団体が行う支援に要する経費。
- ◆ 投資的経費
道路・公園・学校などの建設整備に要する経費。

歳出
81億5024万8000円



歳出予算増減の主なもの

増加(対前年度)

○扶助費

(1億1899万6000円 増)

○公債費

(2570万円 増)

減少(対前年度)

○投資的経費

(20億8809万9000円 減)

※ 投資的経費の事業は、防災情報システム整備工事、並里・金武地区農業集落排水事業、並里地区かんがい排水整備工事などがあるが、今後、補正予算で金武町フットボールセンター(仮称)整備事業、町道中川30号線道路整備事業等を予定している。

特別会計および企業会計予算	
国民健康保険事業特別会計	20億7882万円
有線放送電話事業特別会計	3018万4000円
後期高齢者医療特別会計	1億3592万円
水道事業会計	4億4484万2000円

平成26年第1回金武町議会定例会附議案件処理結果

件名	議決結果	件名	議決結果
平成26年度金武町一般会計予算	原案可決 (全会一致)	平成25年度金武町水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について	原案可決 (全会一致)	金武町漁業施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
平成26年度金武町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)	工事請負契約締結について(金武町フットボールセンター(仮称)整備事業建設工事(造成))	原案可決 (賛成多数)
平成26年度金武町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)	工事請負契約締結について(町道金武243号線整備工事(橋梁上部))	原案可決 (全会一致)
平成26年度金武町有線放送電話事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)	工事請負契約締結について(金武町温泉掘削工事)	原案可決 (全会一致)
金武町有線放送電話事業財政調整基金の処分について	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の變更について(町道中川30号線)	原案可決 (全会一致)
平成26年度金武町水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道中川32号線)	原案可決 (全会一致)
金武町水道施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道中川33号線)	原案可決 (全会一致)
金武町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道中川34号線)	原案可決 (全会一致)
旧慣による金武町公有財産の管理等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道中川35号線)	原案可決 (全会一致)
金武町育英資金貸付条例の制定について	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道金武246号線)	原案可決 (全会一致)
金武町附属機関に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道金武247号線)	原案可決 (全会一致)
平成25年度金武町一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道金武248号線)	原案可決 (全会一致)
負担付き寄附の受け入れについて	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道金武249号線)	原案可決 (全会一致)
平成25年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	金武町道路線の認定について(町道金武250号線)	原案可決 (全会一致)
平成25年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	平成25年度金武町一般会計補正予算(第6号)	原案可決 (全会一致)
平成25年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任 (全会一致)
		金武町長からの町有地原状回復を求める通知文書に関し経緯の調査を求める陳情	不採択

傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。

6月定例会は、6月16日(月)開会を予定しております。

日程は変更になる場合があります。決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。詳細につきましては、議会事務局へお問い合わせください。



金武町議会事務局 有線放送 8-2292 NTT 098-968-2292 FAX 098-968-6274